

（４） 利根沼田地域 ～ ゆたかな緑と水に囲まれた「農業」「地域」を次世代へ ～

「水」の保全整備

- 老朽化した農業水利施設の保全対策により用水の安定供給を図り、農業生産の安定を図ります。
- かんがい用水の安定確保により、雨よけトマトなどの畑作物について、作付面積の拡大や生産性の向上を支援します。
- 農業水利施設の維持保全等を担う土地改良区の更なる体制強化により、地域農業の安定化を支援します。

◆ 農業水利施設の保全と用水の安定確保

・ 効果的・効率的な施設の保全対策

取組内容	計 画	実 績	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 機能保全計画に基づく、基幹農業水利施設の保全対策 <ul style="list-style-type: none"> ----- 1 地区を実施 ※ 沼田平 <ul style="list-style-type: none"> ----- 1 地区を支援 ※ 追貝平 		
（今年度の取組内容） <ul style="list-style-type: none"> ・ 沼田平地区は、隧道の補強（内面補強工 40m、裏込注入工 1,134m）等を実施する。 ・ 追貝平土地改良区の施設について、事業採択に向けた支援をする。 			

・ かんがい用水の安定確保

取組内容	計 画	実 績	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ かんがい用水の安定確保 <ul style="list-style-type: none"> ----- 1 地区を支援 ※ 片品村 		
（今年度の取組内容） <ul style="list-style-type: none"> ・ ダゴジ沢地区の用水安定確保施設（沈殿槽）1 箇所の整備を支援する。 			

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
基幹農業水利施設の保全対策に着手した地区数 [地区]						
目 標	—	—	3	4	5	5
実 績	3	3	4	4	4	
保全対策により農業用水の安定供給が維持された農地面積 [ha]						
目 標	—	—	868	922	1,134	1,374
実 績	643	704	922	926	<u>980</u>	

※ 数値は、累計値。また、数値の下線 は、見込み。

◆ 土地改良区の運営体制の強化の推進

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ 土地改良区体制強化基本計画の推進 4 土地改良区の計画進行管理支援 ※ 沼田平、追貝平、赤谷川沿岸、赤城北ろく		
	(今年度の取組内容) ・管内に設置する「利根沼田土地改良区ネット」において、各土地改良区の課題等への対応を検討し、個別指導を行う。 ・赤城北ろく土地改良区が昨年度に試行した複式簿記について、課題を確認し各土地改良区へ導入促進する。		

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
土地改良区体制強化基本計画を策定した土地改良区数 [土地改良区]						
目 標	—	—	1	1	1	4
実 績	—	—	3	1	—	

※ 数値は、単年度取組数。

「土」の保全整備

- ▶ 路面の損傷が著しい畑地帯の農道の保全対策を行い、通作と農産物輸送の効率化・安定化を目指します。
- ▶ 幅員が狭小な農道の拡幅整備を行い、農産物輸送や通作等の効率化を目指します。

◆ 流通経路や通作道の保全

- ・農道保全による長寿命化

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ 保全対策計画に基づく、保全対策 ----- 1 地区を実施 ※ 赤城西		
	(今年度の取組内容) ・点検診断に基づく、道路整備工事 (L=2.8km) を実施する。		

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
基幹的な農道の保全対策の実施延長 [km]						
目 標	—	—	3.0	6.1	6.1	6.1
実 績	2.8	2.8	2.8	2.8	<u>3.3</u>	

※ 数値は、累計値。また、数値の下線 は、見込み。

◆ 野生鳥獣被害からの地域農業の保全

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ 侵入防止柵等の設置 ----- 2市町を支援 ※ 沼田市、みなかみ町		
	(今年度の取組内容) ・侵入防止柵を計画している2市町について、計画策定から整備までの支援を行う。		

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R元) (目標年)
野生鳥獣被害防止対策を支援した市町村数 [市町村]						
目 標	—	—	4	3	3	4
実 績	(4)	—	4	3	4	

※ 基準年の（ ）内は、過去4年間（H25～27）の実績であり、今後4年間で同数の実施・支援を目指す。

※ 数値は、単年度取組数。

「里」の保全整備

- ▶ 老朽化した石綿セメント管から硬質塩化ビニル管等への転換により、石綿の飛散による被害を防止するとともに、地域の主要産業である農業が将来にわたって安全・安心・安定的に継続されることを目指します。
- ▶ 耐震性を有していないため池について適切な対策を行い、安全・安心な地域づくりと水利施設の機能確保による農業の安定化を目指します。
- ▶ 農業集落排水施設の機能維持により、住みやすい農村環境の保全を図ります。

◆ 石綿セメント管による被害防止と農業の安定

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ 農業用管水路の改修 ----- 1地区を実施 ※ 赤城原		
	(今年度の取組内容) ・石綿セメント管から硬質塩化ビニル管等への布設替え工事を実施するとともに、石綿セメント管の撤去を進める。		

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R元) (目標年)
石綿セメント管の撤去延長 [km]						
目 標	—	—	6.2	12.6	19.5	24.4
実 績	2.4	2.9	2.9	4.0	<u>4.5</u>	

※ 数値は、累計値。また、数値の下線 は、見込み。

◆ 安全な農村づくり

・ため池の保全

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ 防災ため池の震災対策 ----- 1地区を実施 ※ 池田 ▶ 改修が必要なため池の保全整備 ----- 1地区を実施 ※ 三峰第1		
	(今年度の取組内容) ・池田ため池では、震災対策工事（堤体補強工、洪水吐更新）を実施する。 ・三峰第1ため池では、保全対策工事（遮水シート工）を実施する。		

・防災重点ため池の保全対策

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ 耐震補強に係る計画策定 ----- 2地区を実施 ※ 宇楚井（沼田市）、鎌田（片品村） ▶ 豪雨に対する安全性検証 ----- 1地区を実施 ※ 鎌田（片品村）		
	(今年度の取組内容) ・耐震対策が必要となっているため池の計画設計を実施する。 ・ため池の豪雨に対する検証に必要な調査の実施を支援する。		

・ため池の共同点検

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ ため池管理者との共同点検 ----- 8ヶ所を実施 ※ 宇楚井、生枝第2、堀廻第1・第2、鎌田、 権現上・下、池田		
	(今年度の取組内容) ・関係市町村及びため池管理者が行う共同点検を支援する。		

・農業水利施設（ため池を除く）における耐震性能の確認

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ 施設監視（耐震）の支援 ----- 2地区（6施設）を支援 ※ 沼田平（2施設）、赤谷川沿岸（4施設）		
	(今年度の取組内容) ・関係する農業水利施設（ため池を除く）管理者が行う施設監視を支援する。		

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
ため池震災対策工事の実施地区数 [地区]						
目 標	—	—	1	→	→	1
実 績	—	—	1	→	→	
耐震性能を確認した農業水利施設（ため池除く）数 [施設]						
目 標	—	—	—	5	6	6
実 績	—	—	—	6	6	

※ 数値は、単年度取組数。

◆ 生活水準の維持・保全

	計 画	実 績	評価
取組内容	▶ 最適整備構想に基づく保全対策の支援 ----- 1村を支援 ※ 昭和村		
	(今年度の取組内容) ・昭和村の処理場においては、機能強化（ばっき方式変更）により施設の維持管理費の低減と長寿命化の実施を支援する。		

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
農業集落排水施設の最適整備構想策定市町村数 [市町村]						
目 標	—	—	2	3	4	4
実 績	1	1	2	3	4	

※ 数値は、累計値。

「協働」

- ▶ 緑とうるおい豊かな地域資源の保全を目的とした協働を支援し、多面的機能の維持・発揮を図るとともに、次世代に地域資源を引き継ぐことを目指します。
- ▶ 地域の共同活動の推進により、地域コミュニティ機能の発揮を促進し、農村振興を図ります。

◆ 農地維持・資源向上・長寿命化

取組内容	計 画	実 績	評価
	▶ 地域資源の維持・保全が図られた農地面積 ----- 3,473 ha を支援 （今年度の取組内容） ・新たに協働活動を検討する地域に対し、関係市町村と連携して支援を行う。		

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R元) (目標年)
多面的機能の維持・発揮が図られた農業集落数 [ha]						
目 標	—	—	64	66	67	68
実 績	63	64	<u>66</u>	67	<u>75</u>	
農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積 [ha]						
目 標	—	—	3,070	3,301	3,270	3,473
実 績	3,046	3,052	3,301	3,217	<u>3,465</u>	

※ 数値は、累計値。また、数値の下線 は、見込み。

◆ 地域の実情に即した将来像の検討

取組内容	計 画	実 績	評価
	▶ 構想づくりの検討 ----- モデル地区 1 地区の支援 （今年度の取組内容） ・昭和村、赤城ほく麓土地改良区等と連携して構想づくりの支援を行う。		

数値目標

目標名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R元) (目標年)
地域構想づくり支援実施モデル地区数 [地区]						
目 標	—	—	—	→	→	1
実 績	—	—	—	—	—	